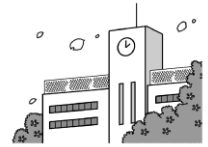


結 実

令和4年3月11日

No 24

Rome was not built in a day.



3/8(火) 『その日は来た！』

やっといけたぞ！**卒業校外学習！**

くよみうりランドの思い出>

- *初めての校外学習でよみうりランドということで、小さい子から大人まで色んな年代の人がいたけれど、目立って悪いような行動をせず、皆楽しくまわることが出来てすごく良かったです。普段話さないような人達ともこの機会に話することが出来て、元々仲の良かった子とはもっと仲を深められた1日だったんじゃないかなと思います。初めは雨が降っていて本当に楽しめるのかどうか不安だったけれど、だんだん雨も止んでいき、天候を気にせずよみうりランドを楽しみことが出来ました。遊びに行ったりしても普段乗らないような乗り物なども今回乗ることが出来て、新鮮な気持ちでした。(F)
- *正直、最初は「泊まれないのかよ～」とか思っていたけど、いざ行ってみたらすごく楽しかった。魅力を感じるアトラクションがいくつもあり、また行ってみたいと強く思わせてくれた。バンデッドは最高だった。リポビタロケットが面白かった。(K)
- *校外学習の時はとても楽しくて良かったです。ですが、そこでの失敗などを思い出すと、3年生としての校外学習では、完璧ではなかったと思いました。太田先生が、私たちの顔は「遊具を前にすると、子供みたいに」とおっしゃっていましたが、確かにと思います。共感できるほどよみうりランドを楽しんでいたのかなと、自覚します。先週の金曜日に知らされて、火曜日を迎えたときには、内心では心配していましたが、だいたいの班にトラブルがなかったのは、先生たちの努力と連帯のおかげだと思います。ありがとうございました。とても楽し



かったです。(A)

*楽しかったというのが一番印象に残っているが、それはお互いが成長したからだと思う。アトラクションに乗るにしても移動にしても、自然と班員全員が協力したり配慮することが出来ていた。自分の成長を感じることができる良い機会だった。(I)



*一番印象に残ったのは、アシカショーでした。アシカといえば鼻の上にボールを載せるのが得意な動物とばかり思っていたんですが、私が一番驚いたのは、アシカが大声で叫び始めたことです。これは自分の中にあったアシカのイメージとはかけ離れていて、とても面白かったです。また、少し怖そうだなと思ったアトラクションも乗ってみると面白かったり、想像以上に面白いものが多く、充実した一日になりました。(S)



*班のひとと一緒に乗り物に乗ったり、あまりしゃべったことがない人と話せて、こんな良い所があるのかと気づくことが出来て、とても楽しい校外学習になりました。また、もともと仲良かった友達だけ、もっと絆が深まったように感じました。ジェットコースターや360°回る船が特に楽しかったです。他にも乗りたくても時間が無くて乗れなかった乗り物があったので、今度行く機会があれば乗りたいと思いました。そして、自分が想像していたイメージの性格とは全く違っていたりして、やっぱ人は話してみないと分からないものなんだと感じさせられました。(Y)

*最初は雨で行けないと思ったが、お昼くらいから止みはじめ、楽しくアトラクションを巡ることが出来た。アシカショーはとても独特で、楽しむことができた。アトラクションで一番楽しかったのは、ゴーカートで、自分で運転できる楽しさがあった。(N)

*私の班はとにかく優秀だったんじゃないかな…と思う(笑)。朝は待ち合わせよりみんな5分早く来て、ゴンドラにも1番乗りだったし、別行動をしないというルールも守っていたので、メンバー的に「うわ〜…はしゃぎずらいかも(笑)」と思っていたけど、男子もメリーゴーランドやお子様用の乗り物ではしゃいでいたり…と笑いが収まらない1日だった。特に、垂直落下する子供verのやつをS君が真顔で乗って「やっぱG感じるよね」と話していたのが呼吸が苦しくなるくらい面白かった(笑)。N君も異常に怖がり(?)で、ゴンドラで「死にたくない」と言っているのが面白かった。(W)



＊一年時から我々は、天気などに恵まれず、校外に出て活動するということはなかなか出来ていなかった。しかし、今回初めて校外学習をすることが出来た。コロナ禍で今までであれば、行事のことを考え、日常生活をしていたが、行事が出来るのか、出来るとしてもいつ出来るのか分からない状態で過ごしているうちに学校での日々の授業がより楽しく感じた。日々の授業も楽に感じられた今、校外学習に行った。みんなでアトラクションに乗った。みんなで机を囲み昼食を食べたこと、それは、長い間忘れていた仲間との友情であった。最後に、この行事を組んでくれた先生方に、本当に感謝している。ありがとうございました。素敵な思い出となりました。(Y)



＊スキー教室以来の学校外での取り組み。アトラクションの待ち時間が大半ではありましたが、そこで班員との仲を深め、アトラクションも楽しめ、良い1日でした。進学先も全員が決定し、あまり規則が力を持たない中、小学校の頃ならば、はっちゃけて堂々と規則を破りそうな所を、そんなことなく、規則を守りながら楽しんでいたので、ああ…成長したんだなあとしみじみと感じました。(I)



		①	②	③	④	⑤	⑥		
14	月	学	式練		学				給食
15	火	球技大会			奉仕			④奉仕活動	給食
16	水	学	卒業式予行		学			①予行に向けて	給食
17	木	学	式練	学	学			①学年集会	給食
18	金	第 61 回 卒業式							

※ 学活でやること

【 新入生(中 1)に向けた委員会・部活紹介、球技大会準備、予行に向けて、など 】

残すは、 来週の 一週間のみ！

☆努力したことで得られるものは本当にたくさんある。努力の成果は、ピッチの上だけに現れるものじゃない。例えば、努力する過程での人との出会いも成果のひとつ。人から見れば、気がつかないような小さなことであっても、「成長できている」「良くやった」と感じる
こと、ちっちゃな幸せを積み重ねていくことが大事なんだ。

(長友佑都)

③「後輩」に、君たちのどんな後ろ姿を見せたいですか？

- ・ひばりが丘中の伝統でもある「自主性」を自分の行動で示していきたいと思う。また、それを受け継いで繋げて行って欲しいと思う。
- ・色々な行事が潰れてしまったけど、その中でも、普段の生活の行動から、学んでもらえるようにしたい。
- ・失敗を恐れずに挑戦し、学び続け、自分を高める姿。
- ・

道

谷川俊太郎

その道は誰の道

そうして私たちは歩いていった

その道はもくせいの匂う道

夜 野良犬のこつそり駆けてゆく道

昼 雑木林の風に鳴っている道

そうして私たちは歩いていった

その道は誰の道

乾いた砂埃の白く続き

空はいつまでもその上にあつた

その道は誰の道

誰でも歩いてゆくより他のない

その道は誰の道

春 黄色い蝶は舞い

冬 どこかで雪のどさつとおちる道

いつも遠い山の中腹に町は光

人声が風に乗って聞こえる道

その道は誰の道

通りやんせ

太陽の輝いている道

星の降る道

通りやんせ

誰の道でもない道

通りやんせ